

令和5年度

小阪こども園 入園案内



東大阪市立小阪こども園

〒577-0804

東大阪市中小阪1-21-30

電話(06)6721-0931

FAX(06)6721-8397

HP <http://school.higashiosaka-osk.ed.jp/kosaka-p/>

諸費用について

保育料 市に直接納入してください(3号認定児)

預かり保育料(1号)について

14:00~16:00(2時間) 300円+80円(おやつ代)

14:00~17:00(3時間) 400円+80円(おやつ代)

長期休業中について

実施日	月曜~金曜	
実施時間	9時~13時	9時~17時
利用料(3歳児)	300円+220円 (うち食事220円)	1200円 (うち食事220円・おやつ80円)
利用料(4・5歳児)	200円+220円 (うち食事220円)	1000円 (うち食事220円・おやつ80円)

*預かり保育の無償化(新2号対象)については、日額・月額それぞれの上限がありません。

※詳しいことは、市にお問い合わせください

延長保育料(2・3号)

17:00~19:00(短時間認定)

18:00~19:00(長時間認定)

いずれも30分毎に100円

保育料以外に必要な経費

・給食費(1号) 3700円/月(うち主食700円 副食3000円)

・給食費(2号) 5500円/月(うち主食1000円 副食4500円)

・諸費(3・4歳児) 1000円/月

(5歳児) 2000円/月(卒園アルバムと卒園記念品を含む)

保育期間及び時間

開園時間 : 7:00 ~ 19:00

1号認定の子ども	対象児	3~5歳児
	保育日	国民の休日及び休業日を除いた月曜日から金曜日
	休業日	夏休み 7月21日~8月31日 冬休み 12月25日~1月 7日 春休み 3月21日~4月 9日
	時間	9時~14時
	給食	月・火・水・木・金
	預かり保育	月・火・水・木・金 14時~16時 14時~17時 (別途利用料が必要です) (長期休業中も預かり保育を実施します)
	2号・3号認定の子ども	対象児
保育日		国民の休日及び年末年始(12/29~1/3)を除いた月曜日から土曜日
時間		保育短時間認定: 9時~17時(8時間) 保育標準時間認定: 7時~18時(11時間) *保育時間は就労時間によって決まります。
給食		月・火・水・木・金・土
延長保育		保育短時間: 17時~19時 保育標準時間: 18時~19時 (別途利用料が必要です)

*1号認定 教育時間認定の子ども

*2号認定 保育短時間・保育長時間認定の3歳以上の子ども

*3号認定 保育短時間・保育長時間認定の3歳未満の子ども

一日の流れ(デイリープログラム)

	3・4・5歳児		0・1・2歳児
	1号認定	2号認定	3号認定
7時		順次登園 おはようタイム (早朝保育)	順次登園 おはようタイム (早朝保育)
9時	ワクワクドキドキタイム		
9時	登園 教育課程に基づく教育活動を行う (自由遊び・設定保育等)		おやつ すきなあそび 大好きな先生や友達と触れ合う
12時	給食		給食
13時	設定保育・自由遊び等		
14時	降園		午睡
	ふわふわタイム		
15時	預かり保育 (1号希望者)	休息・午睡 ・3歳児… 13時~ ・4・5歳児… 14時20分~	おやつ あそび
16時	預かり保育降園 (2H)		
17時	預かり保育降園 (3H)	随時降園 短時間認定はここからが延長保育	
18時		標準時間認定はここからが延長保育	
19時			

年間行事計画

4月	入園式 進級式 始業式 家庭訪問 保育参観 PTA 総会 身体三測定 地域散歩
5月	こどもの日の集い 避難訓練 交通安全教室 園外保育 尿検査 預かり保育・園庭開放開始 定期健康診断(内科、歯科、耳鼻咽喉科、眼科)
6月	むし歯予防指導 中学校運動会参加 視力検査 園外保育 プール開き 小中交流
7月	七夕のつどい 懇談会 防犯安全指導 夏のタベ 終業式 夏季保育
8月	夏季保育 平和教育 大掃除
9月	始業式 保育参観(作品展) 身体二測定 園外保育
10月	園外保育 お芋ほり 小阪中校区まつり
11月	運動会 焼き芋パーティ
12月	おもちつき 音楽会 楽しい集い 懇談会 大掃除 終業式
1月	始業式 身体二測定 観劇会
2月	節分(豆まき) 生活発表会 お別れ遠足 小学校見学
3月	ひな祭り ラグビー大会 懇談会PTA総会 卒園式 終業式
誕生会 (毎月実施) 体重測定 (毎月実施) 英語であそぼう (毎週月・水曜日)	

沿革の概要

平成29年 4月 東大阪市立小阪こども園 開園

第1回 入園式挙行

開園式典挙行

教育・保育目標

園生活を通し主体性、創造性を養い、
心豊かにたくましく生きる子どもを育てる

めざすこども像

☆自分で考え、行動できる子ども ☆友だちと伝え合い、励まし合い、協力する子ども

☆よく食べ、よく寝て、よく遊ぶ元気な子ども

㊦にごとも ㊧びのびと ㊨っしん ㊩かまとともに

令和5年度 クラス数

年齢	クラス名
0歳児	ひよこ組
1歳児	ぺんぎん組
2歳児	うさぎ組
3歳児	ぱんだ組
4歳児	きりん組
4歳児	くま組
5歳児	ぞう組
5歳児	らいおん組



入園にあたってご用意いただくもの(0・1・2歳児用)

*持ち物全てにわかりやすく名前を書いてください

0歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・午睡用敷き掛け布団 ・おむつ10組(こども園では布おむつを推奨しています) ・おむつカバー(布おむつの場合)4・5枚 ・おしりふき(布おむつの場合はおむつで拭きます) ・食事用エプロン3枚 ・授乳用ミニタオル3枚 ・おしぼりタオル3枚 ・汚れもの用袋2枚 ・歯ブラシ ・着替え:半そで肌着 半そでTシャツ 長袖Tシャツ又はトレーナー 半ズボン 各4~5枚 長ズボン ベスト 適宜(衣服調節に使用) ・パジャマ パンツ → 必要になった時点でクラスからお知らせします
1歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・タオルケット(午睡用)2枚 ・おむつとおむつカバー(適宜) ・おしりふき(紙おむつ場合) ・食事用エプロン3枚 ・おしぼりタオル3枚 ・手拭タオル(ひも付き) ・パジャマ ・汚れもの用袋2枚 ・歯ブラシ ・着替え:パンツ 10枚(トレーニングパンツでない物)半そで肌着 半そでTシャツ 長袖Tシャツ又はトレーナー等 半ズボン 各5枚 長ズボン ベスト 適宜
2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・タオルケット(午睡用)2枚 ・おむつ(午睡用) ・おしりふき ・手拭タオル(ひも付き) ・パジャマ ・汚れもの用袋2枚 ・歯ブラシ ・着替え:パンツ 半ズボン 各5枚 半そで肌着 半そでTシャツ 長袖Tシャツ又はトレーナー等 各3枚 長ズボン ベスト 適宜

*着替えについては1日分の目安です。季節や月齢による違いや個人差もありますので、毎日確認してください。また、子どもさんが自分で着脱しやすい物にしてあげてください。

入園にあたってご用意いただくもの(3・4・5歳児用)

*持ち物全てにわかりやすく名前を書いてください

3歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・制服(白ポロシャツ 半そで 長袖 紺半ズボン)(園を通じて購入することもできます) ・カラー帽(園でまとめて購入します) ・ゴム印(園でまとめて購入します) ・上靴 ・上靴袋 ・通園かばん ・コップ(プラスチックの物) ・コップ袋 ・手拭タオル(ひも付き) ・汚れもの用袋 ・着替え:パンツ 半ズボン 半そで肌着 半そでTシャツ 長袖Tシャツ又はトレーナー等 各3枚 長ズボン ベスト 適宜 ・用品類:ハサミ のり(園でも購入できます)
4・5歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・制服(白ポロシャツ 半そで 長袖 ・紺半ズボン)(園を通じて購入することもできます) ・カラー帽(園でまとめて購入します) ・ゴム印(園でまとめて購入します) ・上靴 ・上靴袋 ・通園かばん ・コップ(プラスチックの物) ・コップ袋 ・ハブラシ ・手拭タオル(ひも付き) ・汚れもの用袋 ・着替え:パンツ 半ズボン 半そで肌着 半そでTシャツ長袖Tシャツ又はトレーナー等 適宜 ・用品類:ハサミ のり お道具箱(園でも購入できます)

*着替えについては1日分の目安です。季節や月齢による違いや個人差もありますので、毎日確認してください。また、お子さんが自分で着脱しやすい物にしてあげてください。



もっと教えて！！小阪こども園Q&A



Q：外遊びやお散歩はどれくらいありますか？
A：年齢にもよりますが、なるべく多く取り組むようにしています。

Q：普段はどのように遊んでいますか？

A：こども園では、戸外、屋内に関わらず、身体を使った遊び、描画・表現活動・楽器遊び・その他様々な遊びを楽しんでいます。全園児で異年齢での交流もあります。

Q：字や勉強を教えてもらう機会がありますか？

A：小学校のように教えるということはありませんが、絵本に親しんだり、カルタやしりとりなどの遊びの中で、文字に対して興味関心を持つことを大切にしています。自分の思いを言葉で伝えることや集団での活動の中の話しあいの機会を通じて、話し言葉の力を育てています。

・近隣の小学校や中学校との交流もたくさん行っています。日々の生活の中で、就学への期待を高め安心して「学び」への関心を高めていくよう計画しています

Q：好き嫌いが多いですが大丈夫ですか？

A：楽しい雰囲気の中で食べることを大切にしながら、栽培活動やクッキング保育、調理員による食育指導の中で、苦手なものも食べてみようという意欲を育てています。

Q：給食はどこで作っているのですか？食物アレルギーがある場合はどうなりますか？

A：給食は自園で調理員が作っています。食物アレルギーのお子様には、医師の指示書に基づき、アレルギー食を作っています。預かり保育のおやつも自園で手作りしたものを提供しています。



Q：1号児と2号児は同じクラスですか？

A：1号児・2号児混合クラスです。

Q：預かり保育は、夏休みや冬休みもありますか？また、土曜日は利用できますか？

A：長期休みの間の預かり保育はありますが、1号児新2号児の、土曜日の預かり保育はありません。

Q：英語や体操教室などの課外保育はありますか？

A：課外保育はありませんが、週2回全日でネイティブの先生と一緒に、『英語であそぼう』という活動があります。

Q：こども園の先生は保育士ですか？幼稚園教諭ですか？

A：幼稚園の免許状と保育士の免許状を併有する保育教諭を配置しています。

Q：遠足は保護者がついて行きますか？

A：保育教諭と子ども達で行きます。保護者同伴の遠足はありません。公共交通機関や貸し切りバスに乗っていくこともあります。

Q：保護者が参加する行事は何がありますか？

A：行事は、行事の年間予定を参考にしてください。土・日の行事は、運動会・生活発表会・日曜参観があります。4月の入園・進級式も保護者同伴になっています。卒園式は年長児の保護者のみ参加になり、平日の場合が多いです。その他、保育参観や懇談会もあります。1・2号児にとらわれず、(出来るだけ保護者負担のないように計画しています)

Q：制服は毎日着ますか？

A：制服は、幼児クラスのみですが、毎日着用します。幼児クラスは、上靴も着用です。

Q：通園かばんは指定のものがありますか？

A：指定はありませんがリュックサックを用意してもらっています。(こどもの扱いやすいものにして下さい)

Q：入園してからどれくらい費用はかかりますか？

A：毎月の給食費・延長保育料・預かり保育料(1号児)・写真代があり、必要に応じて徴収しています。それ以外に、3歳児～5歳児については、毎月諸費を集め、その諸費から、教材や遠足の交通費等に当てています。



Q：1号認定から2号認定、2号認定から1号認定への編入はできますか？

A：どちらのケースも募集枠が空いていれば、編入できる場合がありますが、必ず出来るということではありません。

Q：保護者会やPTAはありますか？

A：以前は両方ありましたが、現在はPTAのみあります。就労されている保護者の負担にならないよう運営しています。

Q：布おむつは必要ですか？紙おむつでもいいですか？（乳児）

A：おしっこが出たとわかる感覚を育てるために、こども園では布おむつを推奨しています。希望があれば、紙おむつでも大丈夫です。使用後の紙おむつについては園で処分しています。

Q：トイレトレーニングはしてもらえますか？

A：1歳～2歳頃になると、パンツで過ごす時間を増やししながら、トイレトレーニングをしています。もちろん、失敗することも多いですが、少しずつ出たことを知らせてくれたり、出そうなときに教えてくれたりします。そのうち、自ら尿意を感じ、トイレに行くようになっていきます。

Q：トランクスのようなパンツでもいいですか？

A：パンツの中で大便が出ることもありますので、トランクスタイプより、下にゴムのついているパンツを用意してください。

Q：お昼寝は何歳までしていますか？（2・3号児）

A：保育時間が長い子もいますので、年長児になってもお昼寝の時間を設け、身体を休めています。※但し就学前には、小学校生活が円滑に進められるよう午睡はしていません

Q：布団を持ち帰るペースはどれくらいですか？

A：1週間に1回です。週末に持って帰り、洗濯し、週明けに持ってきてください。パジャマも同様ですが、暑い時期は汗をかきますので、毎日持って帰って洗濯をしてもらっています。

※こども園では、2歳より、スタッキングベッドも利用しています。

パジャマに代わるものであれば、指定はありません。

Q：慣らし保育はありますか？（2・3号児）

A：慣らし保育を実施しています。

こども園は、こどもたちが、初めて経験する集団生活・保育の場です。その中で長時間過ごすこととなりますので、少しずつ保育時間を延ばしながら丁寧におこなっています。

Q：1号児と2号児は同じクラスですか？（幼児クラス）

A：1号児・2号児混合クラスです。登降園の時間に違いはありますが、主となる保育や生活時間は、1・2号児一緒に過ごします。

※入園案内・ホームページを参考にしてください。